

新サイト「myscore」にて、業界初のローンマッチングサービスを開始

～個人の信用スコアとローン商品の「マッチ度（適合率）」を算出し、最適な金融機関を提案～

当社は、これまでローン商品の比較・検索サイト「イー・ローン」やクレジットカード比較サイト「ALLカード比較」の運営などを通じて、提携金融機関数や商品数等において国内最大級の金融マーケットプレイス事業を運営してまいりましたが、このたび新ウェブサイト「myscore」（<http://www.myscore.jp>）において、業界初のローンマッチングサービスを開始しましたのでお知らせいたします。

従来ユーザーがローンの借入れやクレジットカード発行を希望する際には、金融機関による独自の審査基準によってローンの借入れやクレジットカード発行の可否が決められており、ユーザー自身がどの金融機関の審査基準を満たし、どの金融機関であればローンの借入れやクレジットカードの発行が可能であるのかが不透明でした。また、消費者信用市場において、どの程度の信用力を有しているのかを把握することも困難でした。

その様な状況を鑑みて、当社が金融商品の比較サイトの運営で培ってきたマーケティングのノウハウや、当社が有するコンテンツやファイナンシャル・プランナーなどとのネットワーク等を最大限に活用し、ローンマッチングサービスの提供を開始いたしました。

「myscore」では、ユーザーが消費者信用市場でどの程度の信用力を有するかを、当社独自の統計を用いて指数化したスコア（点数）を表示するとともに、金融機関のローン商品との適合率を示す「マッチ度」の高い順に金融機関を提示いたします。これにより、ユーザーは消費者信用市場における信用力を把握することが可能となり、さらに、ユーザーの信用力により合致した金融機関を見つけ出すことが可能となるなど、より公平且つ最適なローン、クレジット利用の機会を提供いたします。

なお、金融機関にとっては、各々のマーケティングデータと、「myscore」を通じて取得したユーザーの属性データを適合させて、適合率の高い順に広告を並び替えてユーザーに提示する属性連動型広告「アトリビュートマッチ」（当社開発）を通じて、より正確な One to One マーケティングが可能になるほか、広告宣伝費を抑制することも可能となります。

当社は、提携金融機関数 100 社、商品数 705 件、訪問者数年間 630 万人※を超える国内最大級の金融マーケットプレイス事業を運営しておりますが、それに加えて、新たにローンマッチングサービスを提供することで、自分の信用力により合致する最適な金融機関をより効率的に探し出し、比較することができる、「ローンコンシェルジュ」へと進化を遂げることにより、より一層の顧客サービスの向上に努めてまいります。同時に、インターネットにおける新しい広告モデルの構築と健全な消費者信用市場の育成をも図ってまいります。

※提携金融機関数、商品数は2008年9月1日現在。訪問者数は2007年度（2007年4月～2008年3月）。

（ご参考）

■ 「myscore」を構成する5つの主要コンテンツ

- ① ローンスコア
- ② クレジットカードスコア
- ③ 性格診断
- ④ 金融知識診断
- ⑤ 総合評価

①ローンスコア（ローンマッチングサービス）

- ・ ユーザーが、年齢、性別、居住地域、勤務先、ローン借入状況など最大 27 項目の情報を入力・選択します。
- ・ ユーザーが入力・選択した情報を、当社のマーケティングデータベースと自動照会します。
- ・ ユーザーに対し、当社のマーケティングデータを独自の統計により指数化したスコアとローン商品ごとの「マッチ度」を表示します。
- ・ 当社が開発した属性連動型広告「アトリビュートマッチ」により、ユーザー属性や情報に併せて、マーケティングデータベースと連動した当社提携金融機関の広告を表示します。

②クレジットカードスコア

- ・ ユーザーが、年齢、性別、居住地域、勤務先、ローン借入状況など最大 24 項目の情報を入力・選択します。
- ・ ユーザーが入力・選択した情報を、当社が提携するファイナンシャル・プランナーと共同で開発したスコアリングデータベースと自動照会します。
- ・ ユーザーに対し、データベースより独自の統計を用いて指数化したスコアを表示します。

③性格診断

- ・ ユーザーが、当社が独自に用意する質問事項 4 項目に回答します。
- ・ ユーザーの回答を、当社が開発した性格診断データベースと自動照会します。
- ・ ユーザーに対し、データベースより独自に分類したユーザーの性格を示すキャラクターを表示します。

④金融知識診断

- ・ ユーザーが、ローンをはじめとした金融知識全般に関する 12 項目のアンケートを YES か NO でチェックします。
- ・ ユーザーのアンケート情報を、当社が開発した金融知識診断データベースと自動照会します。
- ・ ユーザーに対し、データベースより独自の統計を用いて分類した等級を表示します。

⑤総合評価

- ・ ユーザーが、メールアドレスを入力し、アカウントを登録します。
- ・ ユーザーが行った①～④のスコア及び診断結果について、スコア分布・キャラクター分布・等級分布とともに、総合的な評価としての格付けを表示します。
- ・ ①または②でユーザーが入力・選択した情報を、当社が提携するファイナンシャル・プランナーと共同で開発したアドバイスデータベースと自動照会します。
- ・ ユーザーに対し、データベースより独自のロジックを用いて複数のアドバイスデータを組み合わせで総合的なアドバイスを表示します。

「myscore」による総合評価の結果画面

総合評価	ローンスコア評価	クレジットカードスコア評価	性格診断評価	金融知識診断評価
------	----------	---------------	--------	----------

格付け

AA

性格診断

ローンスコア

785点

クレジットカードスコア

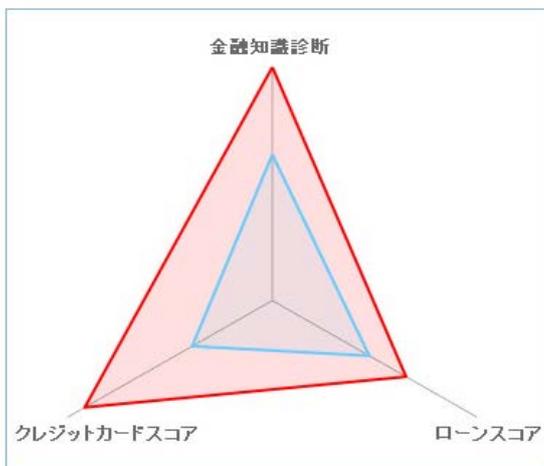
916点

金融診断



将軍

1級



※ 赤線が『あなたのスコア』、青線が『myscoreでの平均』です。

ファイナンシャル・プランナーからのアドバイス

40代後半のあなたは働き盛りのお忙しい時期かもしれませんね。これからお子様の教育費の負担は増える傾向にあり、家計の負担が重くなっていきます。現状を把握し、これから起こるライフイベントを想定しながら、ローンをうまく活用していきましょう。お子様の成長に伴って教育費のピークを迎えることとなりますので、その準備がかかせません。お子様一人あたりの大学入学時にかかるお金は、国立で28万円、私立文系で26万円、私立理系で27万円です。年間の授業料は、国立で55万円、私立文系で95

※「myscore」で表示されるスコアは当社が独自に算出しています。実際の借入れには、各提携金融機関所定の審査があります。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126